

## 令和6年度 アンケート項目

資料3

7月実施予定

昨年度から経年変化を取りたいものや、今年度新たに聞きたいものに絞って実施

昨年度からの比較

- ・児童対象アンケートは行わない
- ・生徒対象アンケート R5 16問→R6 16問
- ・保護者対象アンケート R5 58問→R6 7問
- ・教職員対象アンケート R5 30問→R6 7問

生徒アンケート(児童アンケートは実施しない)

枚方市では、令和5年度に地域の人々や大学の先生、保護者の方、校長先生方に意見を聴く会を立ち上げ、4回実施しました。また、中学生の皆さんや、保護者の皆さん、先生方へのアンケートを実施して、それらを基に、これからの中学校部活動について検討しています。令和5年度からは、大学でのクラブ体験活動をスタートさせており、令和6年度は、学校部活動においても地域の方々を指導者として、一部の学校で実施することとなりました。また、学校外にダンスクラブも立ち上げる予定です。このように、学校内外でみなさんの選択肢をふやしていくことが、部活動の地域連携・地域移行の取組となります。

枚方市の未来の部活動モデルをみんなで作り上げるために、以下のアンケートにご協力ください。

1. 性別

2. 学年

3. あなたは学校部活動に所属していますか。

している していない

4. あなたが参加している部活動は何ですか。

5. あなたの所属している部活動はどのくらい行われていますか。

平日4日と平日1日 平日週4日 平日週3日 平日週2日 平日週1日

6. あなたは部活動がどのくらいの頻度で行われるのが理想ですか。

週3日以上 週2日 週1日 2週間に1日 1か月に1日

7. (部活動に所属していない生徒用) やってみたいスポーツ・文化活動はありますか。

8. (部活動に所属していない生徒用) その活動はどのくらいの頻度で行われるのが理想ですか。

週3日以上 週2日 週1日 2週間に1日 1か月に1日 年1回

9. あなたは、学校部活動の代わりに地域クラブ活動(先生ではなく地域の指導者が指導するクラブ活動)になったら参加しますか。

参加する たぶん参加する たぶん参加しない 参加しない

10. たぶん参加しない 参加しないと回答した人はその理由を書いてください。

記述式で回答

11. あなたは、学校の部活動が平日のみであれば休日は何をしたいですか。次の選択肢の中から選んでください。

入っている部活動とは違うスポーツ・文化活動をしたい

入っている部活動と同じスポーツ・文化活動をしたい

家で勉強したい 塾や習い事をしたい 友達と遊びたい 家族と過ごしたい ゲームや趣味にあてたい

睡眠時間を増やしたい その他

12. あなたは、夏休み・冬休み・春休みの長期休業中に学校の部活動がなければ何をしたいですか。次の選択肢の中から選んでください。

入っている部活動とは違うスポーツ・文化活動をしたい

入っている部活動と同じスポーツ・文化活動をしたい

それ以外の様々な体験活動をしたい

家で勉強したい 塾や習い事をしたい 友達と遊びたい 家族と過ごしたい ゲームや趣味にあてたい

睡眠時間を増やしたい その他

13. 令和6年の1月から3月に実施された枚方市内の大学と連携した小中学校対象のスポーツ・文化活動を知っていましたか(チラシをつける)

知っていた 知らなかった

14. 今年度のチラシは次のようなものです。この活動に参加しようと思いますか。

参加したいと思う 参加したいと思わない・参加できない

15. 参加したいと思わない・参加できないという人にお聞きします。どのような条件が整えば参加したいと思いますか。

日程が合えば 場所が近くなれば 希望する種目ができたら 時間ができれば どんな条件が整っても参加したくない 所属している部活動があるから参加できない

16. あなたは、次のうちどんなスポーツ・文化活動であれば、参加したいと思いますか。(3つまで)

専門的で丁寧な指導が受けられる より勝利をめざす活動にする 健康状態を配慮しながら指導してもらえる

やりたい種目が選択できる 1種目だけでなく複数の活動に参加できる 勝敗や入賞などにこだわらず気軽に楽しめる 他校の友達ができる 活動内容を生徒どうして決められる いろんな世代や年齢の人と一緒に活動ができる その他

## 小中学校保護者アンケート

枚方市では、令和5年度に中学校部活動の在り方懇話会（スポーツ・文化芸術に関わっている地域の人々や大学教授・准教授、保護者の方、小中学校長がメンバー）を立ち上げ、ご意見をいただくとともに、児童生徒、保護者、教職員へのアンケートを実施して、それらを基に、枚方市における中学校部活動の在り方について検討しています。令和5年度からは大学でのクラブ活動体験をスタートさせており、令和6年度は、一部の学校で、部活動の地域連携・地域移行に向けた試行実施を行うとともに、学校外でもダンスクラブを立ち上げる予定としています。このように、学校内外で子どもたちのスポーツ・文化活動の選択肢を増やすことが、この取組の目的となっています。枚方市の未来の部活動モデルをつくりあげるためにも、以下のアンケートにご協力ください。

1.現在、スポーツ庁・文化庁では、休日の中学校部活動の地域連携・地域移行を推進しています。そのことについて知っていますか。

よく知っている やや知っている あまり知らない 全く知らない

2.中学生対象の地域で行われるスポーツ・文化活動があったら、指導者として関わりたいですか。

任意のスポーツや文化活動であれば関わりたい 報償金によっては関わりたい 日程の融通がきくなら関わりたい 関わらない

3.あなたは中学校部活動を地域に移行するのに、どんなスポーツ・文化活動であれば、より満足できるものになると思いますか。

専門的で丁寧な指導が受けられる より勝利をめざす活動にする 健康状態を配慮しながら指導してもらえる

やりたい種目が選択できる 1種目だけでなく複数の活動に参加できる 勝敗や入賞などにこだわらず気軽に楽しめる 他校の友達ができる 活動内容を生徒どうして決められる いろんな世代や年齢の人と一緒に活動ができる その他

4.現在、国で部活動の地域移行が議論されています。地域の方が指導者を担うこととなれば、指導者に払う謝金が必要となり、その費用は保護者が負担する可能性も検討しています。部活動に代わって行われる地域クラブに費用がかかることをどう思いますか。

賛成 どちらかといえば賛成 どちらかといえば反対 反対

5.賛成、どちらかといえば賛成と答えた人にお聞きします。

部活動の代わりに学校や地域で行われるスポーツ・文化活動について、どのような指導者を望みますか。

上位の公式ライセンスを所有しており実績豊富な指導者 公式ライセンス等を所有しており指導実績がある 当該種目の経験があり、十分に技術指導が可能 子どもの居場所が確保されていれば、種目の未経験者でも良い

6.先ほど、あなたが選択した指導者のもとで地域クラブ活動を行うとしたら、どれくらいの費用負担（月謝（指導者への謝金））が適切であると思いますか。（質問の下に参考資料があります。）

謝金を算定する上での指導者の想定	指導者の数	月謝の想定(指導者の時給のみ)
①上位の公式ライセンスを所有しており実績豊富	2人	子ども1人あたり、1か月約5,800円
②公式ライセンス等を所有しており指導実績がある	2人	子ども1人あたり、1か月約4,400円
③当該種目の経験があり、十分に技術指導が可能	2人	子ども1人あたり、1か月約2,500円

費用負担額として適切だと考えられるものを選択してください。

5,800円以上 4,400円~5,800円 2,500円~4,400円 1000円~2,500円 1000円未満  
 費用がかかるなら参加させるつもりはない 費用がかからなくても参加させるつもりはない その他

(参考資料)

他市事例、民間クラブ等も考慮すると、指導者への謝金の例は次のようなものとなっています。

謝金を算定する上での指導者の想定	想定する指導者の時給
①上位の公式ライセンスを所有しており実績豊富	約4,000円/1時間
②公式ライセンス等を所有しており指導実績がある	約3,000円/1時間
③当該種目の経験があり、十分に技術指導が可能	約1,600円/1時間

※費用の負担については今後検討をしていくもので、現時点で決まっているものではありません。なお、時給1600円は今年度から枚方市で雇用する部活動指導員の時給及び地域移行の先進市での指導員の時給を参照しています。

上記の想定の場合、各クラブ2人の指導者がつくという想定で、1か月あたりの指導者に対する費用の負担額(事務経費、保険料、道具やユニフォーム代、試合に関する経費などは除く)は、次のような試算となります。

7. また、この指導者に払う謝金に加え、地域クラブ活動の運営に係る費用などがかかることにおいてどう考えますか。

運営にかかる費用の負担は仕方がない 運営にかかる費用の負担はできない

## 教職員アンケート

枚方市では、令和5年度に中学校部活動の在り方懇話会を立ち上げ、ご意見をいただくとともに、児童生徒、保護者、教職員へのアンケートを実施して、それらを基に、枚方市における中学校部活動の在り方について検討しています。また、昨年度は中学校体育連盟各種目の専門委員長の皆さんを訪問し、今後の見通しについて説明するとともにご意見をいただいたところです。令和6年度は、一部の学校で、部活動で地域人材を活用した試行実施を行うとともに、さらに検討を重ねていきます。部活動の地域連携・地域移行につきまして、以下のアンケートにご協力ください。

1. あなたが部活動を指導している平日の日数を教えてください。1つだけマークしてください。

0日 1日 2日 3日 4日 5日

2. あなたが平日1日あたり平均的に部活動を指導している時間を教えてください。

部活動を持っていない 30分未満 30分以上1時間未満 1時間以上1時間30分未満 1時間30分以上2時間未満 2時間以上

3. あなたが部活動を指導している休日の日数を教えてください。1つだけマークしてください。

0日 1日 2日

4. あなたが休日1日あたり平均的に部活動を指導している時間を教えてください。

部活動を持っていない 30分未満 30分以上1時間未満 1時間以上1時間30分未満 1時間30分以上2時間未満 2時間以上

5. あなたが平日・休日関わらず1日あたり平均的に部活動事務にかけている時間を教えてください。

(部活動に関する指導以外の事務作業。例えば、スケジュール・連絡・予算関係等)

部活動を持っていない 15分未満 15分以上30分未満 30分以上45分未満 45分以上60分未満  
1時間以上

6. 休日に他の団体から派遣される形で兼職兼業としてクラブ活動を指導する場合、次の条件であれば関わりたいですか。【時給1600円(土日いずれか週1回3時間) 大会引率時の交通費、残業代あり 自分の専門のクラブのみ指導可※1600円は枚方市部活動指導員の謝金額及びK市での同様の指導員の謝金額】  
関わってもよい 関わりたくない

7. 7において関わってもよいと答えた先生にお伺いします。どのような条件であれば関わりたいですか。(該当をすべて選択)

自校の平日に指導しているクラブであれば休日にも指導してもよい 他校でも自分が専門のスポーツ・文化活動であれば休日に指導してもよい(例えば転勤後も休日は元の学校で指導できるなど) 自校で平日は他の部活動を指導しているが、休日に自分が専門のスポーツ文化活動を指導してもよい